



Ministry of Land, Infrastructure and Transport

国土交通省 大阪航空局



→大阪航空局は、空港の整備・維持管理、航空交通の安全確保をはじめ、利用者の利便向上と航空運送事業の発展を担う国土交通省の組織です。航空機が安全に運航できるように様々な角度からサポートすることが私達の使命です。

→愛知から沖縄までの西日本区域を管轄し各地の空港にある空港事務所など、29の出先機関があります。

→行政職約260名、技術職・専門職約1,930名(うち女性職員合計約470名)と、多くの職員が働いています。

主な仕事内容

「航空機」や「空港」という非日常的な空間で「航空分野」に関する仕事を行っています。

<行政職>

- ・空港管理（運送事業等の許可、AIP等々の設置許可、空港内での構内営業承認等）
- ・空港周辺対策（空港周辺での移転補償や航空機騒音に係る地元との調整等）
- ・内部管理（総務、人事、経理といった事務管理）



<電気・機械職>

- ・空港における航空灯火等の電気施設、非常用発電装置等の機械施設に関する新設、更新等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。



<土木・建築職>

- ・空港における滑走路や管制塔といった土木・建築施設に関する新設、増設、改修等の調査、実施の企画立案、設計、工事監督などを行います。

「業務の詳細」はHPでご確認ください <https://www.cab.mlit.go.jp/wcab/recruit/>

採用後の処遇

原則として大阪航空局や全国の空港事務所に配属となり、約2～3年毎に異動を経験しながらキャリアパスを積んでいき、東京の霞が関にある国土交通省本省航空局への異動も可能性があります。

勤務成績に基づき、係長・課長補佐・課長級等へと昇進し、部長や空港長への道も開かれます。

先輩職員からのメッセージ



職員の給与管理業務を行っています。職員が400名近くおり大変なときもありますが、空港職員を支える立場としてやりがいを感じています。毎日航空機を間近に見ながら仕事ができるのも魅力の一つだと思います。

【平成30年度/事務（大卒）】那覇空港事務所 総務課

発電装置の維持から消防車両の管理まで、幅広い業務に携わることに魅力を感じ、この仕事を志望しました。離島の空港にも管理設備があり、出張が多く大変な時もありますが、やりがいを感じながら日々の業務をしています。皆さんも私たちと一緒に、空の安全を支えてみませんか。

【令和6年度/技術（大卒）】那覇空港事務所施設運用管理官



現在は航空灯火等の電気施設の維持管理業務に携わっています。（写真に写っているのは、航空灯火の1つ「飛行場灯台」です）その他にも電気設備工事の設計・積算・施工監理等多岐に渡り一つの分野に捉われず、大局的な立場から様々な業務に携われることが魅力です。

是非私たちと空の安全を守りましょう。

【令和2年度/技術（高卒）】那覇空港事務所 航空灯火・電気技術官

◆採用区分：【行政職】大卒・高卒 ※近畿・九州地区のみ採用

【技術職】大卒・高卒 ※試験区分は土木、機械、建築、デジタル・電気・電子、物理など

◆採用実績：R4年度:31名、R5年度:24名、R6年度:25名(内定含む) <R6.10.1現在>

国土交通省 大阪航空局

〒540-8559 大阪府中央区大手前3-1-41（大手前合同庁舎）

☎：06-6937-2704（人事課 人事第一係）

